

赤外線サーモグラフィの 住宅リフォーム診断活用セミナー



赤外線サーモグラフィで表面温度分布を観測することができます。熱エネルギーの流れは表面温度に影響を与えます。高品質、省エネルギーに対応した快適な住宅にリフォームするために熱エネルギーの流れを止めたり、流したりコントロールすることが必要です。

極端に熱エネルギーが失われたり、湿った空気が低温側に漏れるところでは結露が発生します。水分を含んだところは気化熱で温度が低下します。これから、雨漏りにより水分を含んだところが判ります。

基本事項(60分)

サーモグラフィ原理
画像の内容
利用のしかた
温度差(熱伝導、気化熱)
表面温度
定性的サーモグラフィ
放射・反射
屋内の熱画像
屋外の熱画像
放射エネルギーは窓を通過
条件:選ぶ、造る

課題別テーマ

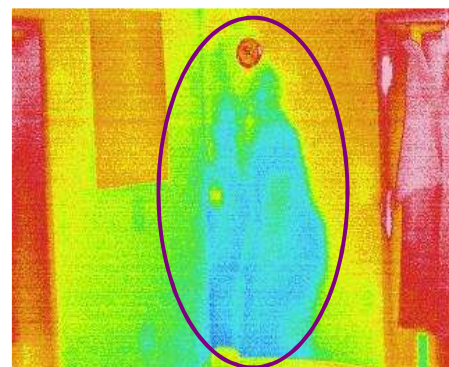
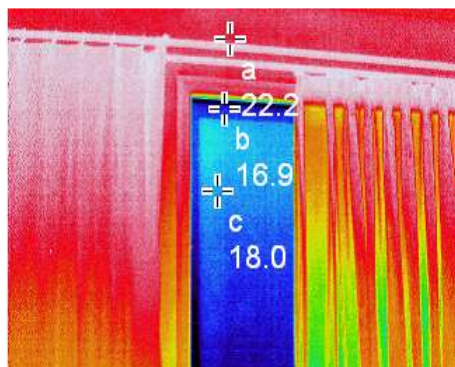
快適性(60分)
不具合と性能
体感温度
断熱
遮熱

結露(30分)

結露と湿度
結露と赤外線サーモグラフィ
壁内部の結露の事例

雨漏り(60分)

調査の原理
調査の計画
調査の実施
調査



参加費(1名、テキスト代、税込み) : 13,000円(非会員)、11,700円(会員)

定員 : 東京、大阪とも16名

開催場所(開催日はWEBページで確認願います)

- ❑ 赤外線サーモグラフィを用いて、実験しながら、ご説明します。
- ❑ 住宅の断熱性能や結露、雨漏りを赤外線サーモグラフィを用いて可視化する方法が理解できます。



一般社団法人

日本赤外線サーモグラフィ協会

Japan Infrared Thermography Association

〒252-0815 神奈川県藤沢市石川4-34-34

TEL : 0466-90-3068

<http://www.thermography.or.jp>